別紙様式第１号

研　修　計　画

　　年　　月　　日

南房総市長　宛

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（生年月日：　　　年　　　月　　日：　　歳）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

１　農業を始めようと思った理由 ＊６

|  |
| --- |
|  |

２　就農時に係る計画＊１

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 就農(希望)地 |  | 就農(予定)時期 | 年　　　月 |
| 就農形態 | □新たに経営を開始□親元就農　　 □経営を継承（□全体を継承　□一部を継承） 　□新たな部門を設立□雇用就農 |
| 経営面積＊２ |  a （合計） | 所得目標＊２ | 万円/年 |
| 経営内容＊２ | 作目： 　　　　 a作目： 　　　 a（その他：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  |

３　将来の就農ビジョン（生産物の販売方法などを記載）

|  |
| --- |
|  |

４　計画を達成するための研修＊１＊３＊４

1. 研修内容等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名称 |  | 所在地 |  |
| 専攻・営農部門 |  | 研修期間 | 年　 月　 日～　 年 　月 　日 |
| 内容 |

1. 交付対象期間＊４

|  |
| --- |
| 年　　月　　～　　年　　月 |

５　その他＊５

|  |  |
| --- | --- |
| 常勤の雇用契約の締結 | □　締結している□　締結していない |
| 農業研修を支援する事業又は生活費の確保を目的とした国又は他の地方公共団体による交付 | □　交付されている□　交付されていない |

添付書類

別添１：研修実施計画（研修機関で研修等を受ける場合は添付し、農業経営体育成セミナーを受講する場合は、農業経営体育成セミナー研修計画の写しを添付）

別添２：誓約書（研修機関で研修等を受ける初年度目は添付し、２年度目以降は不要）

別添３：誓約書（農業経営体育成セミナーを受講する場合は添付し、２年度目以降は不要）

別添４：履歴書（研修機関で研修等を受ける初年度目は添付し、２年度目以降も同一研修機関で研修等を受ける場合は不要）

別添５：農業研修に関する確認書（農業経営体育成セミナーを受講する場合及び研修機関で研修等を受ける場合で前年度と変更がないときは不要）

別添６：研修受入れ同意書（農業経営体育成セミナーを受講する場合及び２年度目以降も同一研修機関で研修等を受ける場合は不要）

別添７：市税等納付状況調査に関する同意書

別添８：住民票の写し

＊１　２及び４の①の内容について、青年等の就農促進のための資金の貸し付け等に関する特別措置法に基づく就農計画に記載しており、当該計画が都道府県知事から認定を受けている場合は、就農計画を添付することで、２及び４の①の記載を省略できる。

＊２　就農５年後の目標を記載する（雇用就農の場合は記入不要）。

＊３　研修先が複数の場合又は過去に農業研修を受けている場合は、記載欄を追加して記載する。

＊４　農業経営体育成セミナーを受講する場合は、「別紙セミナー研修計画」と記載する。

＊５　農業経営体育成セミナーを受講する場合は、記載不要。

＊６　２年度目以降は、記載不要。

別添１

研 修 実 施 計 画

１　研修内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年 　月 | 研修時間 | 内　　　　　　容 |
| 年　　月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 　　月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 研修時間合計 |  |  |

２　習得する技術

・

　・

　・

　・

|  |
| --- |
| 　上記の研修内容で研修を実施します。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　年 　　月 　　日（研修機関名称）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印（住所）（電話番号） |

別添２

誓　　約　　書

 私は、南房総市新規就農者支援事業補助金交付要綱の規定を遵守し、南房総市内で営農又は雇用就農するため、研修に励むことを誓約します。

なお、交付要綱の規定による当該補助金の停止及び一部又は全部を返還することについて異議はありません。その際には、既に交付を受けた補助金の一部又は全部を返還することを連帯保証人の署名、捺印を添えて誓約します。

併せて、この誓約が年度を越えて交付要綱に基づく申請等についても継承することを確約します。

　　　　年　　月　　日

南房総市長　様

　　　　　　　　　　　　[申請者]　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名： 　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　（生年月日：　　　　年　　　月　　　日：　　　歳）

　私どもは、上記申請者の連帯保証人として、申請者に誓約どおり履行させるとともに、申請者に債務が発生した時は、申請者の債務を連帯して負担します。

連帯保証人　　住所

氏名　　　　　 　　 印

連帯保証人　　住所

氏名　 　　　 　　印

 （連帯保証人氏名は自署し、実印を押印すること。）

添付書類　連帯保証人の印鑑証明書を添付すること。

別添３

誓　　約　　書

 私は、南房総市新規就農者支援事業補助金交付要綱の規定を遵守し、南房総市内で営農又は雇用就農するため、研修に励むことを誓約します。

なお、交付要綱の規定による当該補助金の停止及び一部又は全部を返還することについて異議はありません。

併せて、この誓約が年度を越えて交付要綱に基づく申請等についても継承することを確約します。

　　　　年　　月　　日

南房総市長　様

　　　　　　　　　　　　[申請者]　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名： 　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　（生年月日：　　　　年　　　月　　　日：　　　歳）

別添４

履　　歴　　書

１　氏名等

|  |  |
| --- | --- |
| (ふりがな) |  |
| 住　所 | 〒□□□－□□□□ |
| (ふりがな) |  |
| 連絡先 | 〒□□□－□□□□ |
| (ふりがな) |  | 生 年 月 日 | 年 齢 | 性別 | 電話番号 |
| 氏　　名 | 　　　　　　　 | 昭和　 年　 月 　日平成　 年　 月 　日 |  歳 | １.男２.女 |  |
| ２　家族構成 |
| 氏　　名 | 続 柄 | 生　年　月　日 | 住　　　所 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

３　学歴等

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 履歴 | 年 | 月 | 学歴・職歴(各別に記入) |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 年 | 月 | 免許・資格 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

別添５

農業研修に関する確認書（例）

　農業生産法人Ａ（以下、甲という）と研修生Ｂ（以下、乙という。）とは、農業研修について、次のとおり確認する。

第１条（研修期間）

　研修期間は、○年○月○日から○年○月○日までとする。

第２条（研修生の責務）

　乙は、研修期間中、甲の指示に従い、誠実な研修を遂行するとともに、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（１） 乙は、研修期間中に知り得た甲の業務上の機密、又は甲と取引する顧客情報等（個人情報含む。）について、他に漏洩してはならない。

（２）乙は、甲の信用を害し品位を傷つける行為、研修の目的を逸脱する行為、その他不道徳な行為及び不法な行為をしてはならない。

（３）乙は、研修期間中の不慮の事故に備え、あらかじめ傷害保険に加入しなければならない。

（４）乙は、研修計画に即して必要な技能を習得しなければならない。

（５）上の（１）から（４）に違背した場合、甲の判断により研修を即時中止することができるものとする。

第３条（研修受入先の責務）

（１） 甲は、乙が独立・自営就農又は雇用就農できるよう適切に生産技術等を教えなければならない。

（２）甲は、乙を単に労働者として扱ってはいけない。

第４条（損害賠償）

（１）乙は、研修中に、その責めに帰する事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合には、その損害を賠償しなければならない。

（２）乙は、研修における不慮の事故について、第２条（３）の規定に基づく傷害保険による給付があったときには、甲に対し、当該不慮の事故についての損害賠償その他一切の請求を行わないものとする。

第５条（費用の負担）

（１）研修に要する経費（○○○）は、甲が負担する。

（２）研修に要する経費（△△△）は、乙が負担する。

　　第○条（研修謝金）

　　　乙は甲に月額○万円を支払う。

第６条（その他）

　この確認書に定める事項について疑義が生じた場合又はこの確認書に定めのない事項については、確認書の趣旨に則り、甲・乙協議の上、定めるものとする。

　本確認書締結の証として、本書２通作成し、甲・乙記名捺印の上、それぞれ各１通を保有する。

 　　　○○年○月○日

甲

 (住　所）

 (研修先）

 (氏　名）

 乙

 (住　所）

 (氏　名）

別添６

研修生受入れ同意書

年　　月　　日

住所：

氏名：　　　　　　　　　　　　　印

認定番号：　　　　　　年第　　　号

私は、南房総市新規就農者支援事業補助金交付要綱の趣旨を理解し、下記のとおり研修生を受け入れることに同意します。

記

１　研修生氏名（年齢）

２　研修生住所

３　研修期間

別添７

市税等納付状況調査に関する同意書

年　　月　　日

南房総市長　　様

南房総市新規就農者支援事業補助金の交付決定に必要な限りにおいて、私の市税等の納付状況について調査することに同意します。

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名： 　　　　　　　　　　　　　印

別紙様式第２号

振込口座届

平成　　年　　月　　日

南房総市長　　　宛

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 金融機関店舗名等 | 銀行　信用金庫　信用組合　労働金庫農業協同組合　連合会　農林中金 | 店・所 | 出張所 |
| 金融機関コード |  |  |  |  |  |  |  |
| 預金・貯金の種類 | 普通預金・当座預金 | 口座番号 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 郵 便 局 | 記号 |  |  |  |  |  | (当座)番号 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 口座名義人 | （ふりがな）氏 名 |  |

別紙様式第３－１号

研修実績報告（農業経営体育成セミナー用）

　　年　　月　　日

南房総市長　宛

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（生年月日：　　　年　　　月　　日：　　歳）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

１　研修実施状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学んだ内容 | 習得度 | 今後の課題 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

２　営農又は就農に向けた今後の課題や身に付ける技術など

|  |
| --- |
|  |

３　就農に向けた準備状況（雇用就農者が自営就農する場合に記入する。）

|  |
| --- |
|  |

添付書類

１：セミナーで受講するプロジェクト活動又は農業経営計画の資料

２：セミナー主催者が証明する受講日数等証明書及び受講証書又は終了証書の写し

別添２

年度農業経営体育成セミナー受講日数証明願（例）

年　　月　　日

千葉県安房農業事務所長　様

住　所：

氏　名： 　　　　　　　　　　　　　印

私は、　　　　年度南房総市新規就農者支援事業補助金の交付を受けたいので下記の内容を証明されたくお願いいたします。

記

１　研修内容　　　　基本研修・専門研修・総合研修

２　研修設定日数　　　　　　　　　日

３　研修受講日数　　　　　　　　　日

上記のとおり相違ないことを認めます。

年　　月　　日

千葉県安房農業事務所長　　印

別紙様式第３－２号

研修実績報告

（先進農家等研修及び南房総農業支援センター新規就農者育成事業用）

　　年　　月　　日

南房総市長　宛

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（生年月日：　　　年　　　月　　日：　　歳）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

１　研修実施日数、時間、状況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年月 | 日数 | 時間 | 研修計画内容 | 研修状況 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

２　営農又は就農に向けた今後の課題や身に付ける技術など

|  |
| --- |
|  |

３　就農又は雇用就農に向けた準備状況

|  |
| --- |
|  |

添付書類：研修日誌

上記のとおり研修を行いました。

研修機関名称

代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　印別添

　研修日誌

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 研修時間 | 研　修　内　容 |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 研修時間合計 |  |  |

別紙様式第４－１号

就農状況報告（営農）（　年目　１～６月・７～１２月）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　年 　　月　　 日

南房総市長　宛

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

１　就農（予定）時期（どちらかにチェックする。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既に就農している　　　　 | 　 　　年　　月　　日就農 |
|  | まだ就農していない ※ | 　 　　年　　月　就農予定 |

　　　　※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

２　営農実績

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作物・部門名 | 作付面積(a)・飼養頭数等 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 合　計 |  |
| 家族労働力 | 氏 　　名 | 年齢・続柄等 | 年間農業従事日数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 雇用労働力 | （人／日） |

３　経営規模の報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経営耕地 | 区分 | 面積（a） |
| 所有地 |  |
| 借入地 |  |
| 作業受託 | 作目 | 作業内容 | 実績 |
|  |  |  |

４　前年の所得 （７月の報告の際のみ記入する。）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 万円 |

５　将来の就農ビジョンの達成に向けた今後の課題

|  |
| --- |
|  |

添付書類

別添１．作業日誌

２．農業収支内訳書の写し又は専従者給与所得の源泉徴収票の写し

（７月の報告の際のみ添付する。）

別添１

作業日誌

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 作　業　内　容 | 作業時間 |
| 　年　　月 |  |  |
| 　年　　月 |  |  |
| 　年　　月 |  |  |
| 　年　　月 |  |  |
| 　年　　月 |  |  |
| 　年　　月 |  |  |
| 　年　　月 |  |  |
| 　年　　月 |  |  |
| 　年　　月 |  |  |
| 　年　　月 |  |  |
| 　年　　月 |  |  |
| 　年　　月 |  |  |
|  | 合　計 |  |

別紙様式第４－２号

就農状況報告（雇用就農）（　　年目　１～６月・７～１２月 ）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　年 　　月　 　日

南房総市長　宛

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

１　就農（予定）時期（どちらかにチェックする。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既に雇用就農している　　　　 | 　　　　年　　月　　日就農 |
|  | まだ雇用就農していない ※ | 　　　　年　　月　就農予定 |

　　　　※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

２　雇用先の農業法人等の名称

|  |  |
| --- | --- |
| 法人等名 |  |
| 住　　所 |  |
| 電話番号 |  |

３　担当している業務

|  |
| --- |
|  |

４　今後の課題及び目標

|  |
| --- |
|  |

５　従事日数

|  |  |
| --- | --- |
|  | 日 |

添付書類

１．労働条件通知書等の写し

２．給与所得の源泉徴収票の写し（１月の報告の際のみ添付する。）

別紙様式第５号

継　続　研　修　計　画

　　年　　月　　日

南房総市長　宛

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

１　就農時に係る計画＊１

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 就農希望地 |  | 就農予定時期 | 年　　　月 |
| 就農形態 | □新たに経営を開始□親元就農　　 □経営を継承（□全体を継承　□一部を継承） 　□新たな部門を設立□雇用就農 |
| 経営面積＊２ |  a （合計） | 所得目標＊２ | 万円/年 |
| 経営内容＊２ | 作目： 　　　　 a作目： 　　　 a（その他：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  |

２　将来の就農ビジョン（生産物の販売方法などを記載）

|  |
| --- |
|  |

３　継続研修の内容＊１＊３

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名称 |  | 所在地 |  |
| 専攻・営農部門 |  | 研修期間 | 年　 月　 日～　 年 　月 　日 |
| 内容 |

添付書類

別添１：研修実施計画（先進農家等で研修等を受ける場合は添付し、教育機関等で研修を受ける場合は、受講する研修のカリキュラム及び入学が認められていることを証する書類を添付）

＊１　１及び３の内容について、青年等の就農促進のための資金の貸し付け等に関する特別措置法に基づく就農計画に記載しており、当該計画が都道府県知事から認定を受けている場合は、就農計画を添付することで、１及び３の記載を省略できる。

＊２　就農５年後の目標を記入する。（雇用就農の場合は記入不要）

＊３　研修先が複数の場合は記入欄を追加して記入する。

別添１

研 修 実 施 計 画

１　研修内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年 　月 | 研修時間 | 内　　　　　　容 |
| 年　　月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 　　月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 研修時間合計 |  |  |

２　習得する技術

・

　・

　・

　・

|  |
| --- |
| 　上記の研修内容で研修を実施します。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　年 　　月 　　日（研修先名称）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印（住所）（電話番号） |

別紙様式第６号

継 続 研 修 届

　　年　　　月　　　日

南房総市長　宛

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

継続研修を開始しましたので継続研修届を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 継続研修開始日 | 年　　月　　日 |
| 継続研修終了予定日 | 年　　月　　日 |
| 研修機関等名称 |  |